

2018年9月5日
第102号

全労連 憲法 平和闘争ニュース

全労連
憲法・平和グループ

「安倍はひどすぎるよ！」と署名する人々

9月5日 全労連・3000万人署名宣伝行動

全国市民アクションは、9月1日～9日を3000万人署名全国一斉推進週間」として提起し、とりくみをよびかけています。安倍首相が、自民党総裁選を前に「この次の国会に自民党の改憲案提出する」とか「参議院選挙前に改憲の国民投票をおこなう」などと、「期日」まで指定して「改憲促進発言」をすすめるもと、1日も早く3000万人署名を集めきろうとよびかけたものです。

全労連は、さっそくこの呼びかけにこたえて、9月5日（水）12:00～13:00新宿駅西口で宣伝行動を行いました。台風が過ぎ去った後とはいえ、強風が吹き付け、激しい刺すような日差しの下、9条の風を吹かせるさわやかな宣伝行動となりました。

生協労連の北口明代委員長は「非正規も尊重され、人間らしく働ける社会を実現するために憲法を生かそう」、全教の土方功副委員長は「教育に穴があく」現状や道徳の授業の問題点などを指摘しながら「子どもたちのために、憲法9条を守り、憲法を実現しよう」と訴えました。JMITUの西中央執行委員、全労連から、小田川議長、野村事務局長、長尾副議長が、「改憲」を止め憲法を守る力になる3000万人署名への協力を呼びかけるとともに、沖縄で翁長知事の遺志を受け継ぐ知事を誕生させようと力強く訴えました。



16人が参加し、36人の方から署名が寄せられました。「安倍政権はひどすぎる！」「許せないよ」と、怒りをぶちまけながら署名する人たちが続きました。

9月7日（金）には12:00～13:00、大塚駅前、東京地評や年金者組合を中心とした「オール大塚」の宣伝行動が計画されるなど、この推進週間の提起に応えた積極的なとりくみが各地で計画されています。

沖縄県知事選 玉城さん勝利にむけ奮闘中

●自治労連 決起集会を開催

自治労連は9月4日夕に決起集会を開催し15人が参加。自治労連の松繁副委員長、九州ブロック小原副議長、公務公共一般の長尾委員長があいさつしました。「この国に民主主義、地方自治はあるのか」と問われている極めて重要な選挙であり、「基地振興予算に頼らずとも、自立し誇りある沖縄を実現できる」「米軍基地という負の遺産を遺さないために必ず勝利しよう」と意思統一しました。



行動提起として、明日からの朝立ち、各支部1つ1つにまで推薦決議を求め、緊急出版した書籍『翁長知事の遺志を継ぐ』を普及し、つながりのある人をつなげ、つなげて、票を集めようと呼びかけました。

●全労連事務局・森さん アナウンサーで奮闘

9月3日から沖縄入りし、アナウンサーを中心に活動をしている全労連事務局の森彩香さんからの通信です。

日中は出歩く人が少ないですが、アナウンス中、手を振って反応してくださる方が5～6人いて活力を貰いました！16:00頃には外で元気に遊ぶ沖縄の子どもたちの姿が方々で見られました。外で安全に遊べる環境は、成育にとって大切ですし、当然の権利です！



★★★沖縄県知事選 玉城デニーさんの勝利にむけ、カンパをお願いします!★★★

選挙戦は、短期決戦です。沖縄に支援に行っていただくこととカンパを集中していただくことが重要です。大至急のご協力をよろしくお願いします。

カンパ振り込み先

沖縄県労働金庫 本店営業部 普通預金 口座番号 2526028 沖縄県労連

【当面の行動】

9月1日（土）～9月9日（日）は署名運動全国一斉推進週間です！

医労連は9月7日（金）昼、

東京地評、年金者組合の仲間は9月7日（金）昼「オール大塚」で宣伝します。

・9月19日（水）18:30～「戦争法強行から3年 怒りの19日行動」

東京では日比谷野外音楽堂で集会があり、終了後、銀座パレードがあります。

チラシ→http://www.zenroren.gr.jp/jp/kenpo/2018/data/20180831_01.pdf